

県中農林事務所 農村整備部トピックス 6月号



○ 調査計画担当者会議が開かれました

6月19日（金）、郡山合同庁舎において、平成27年度県中農林事務所農地計画課所管事業担当者会議が開かれました。この会議は毎年この時期に県庁での担当者会議を受けて、管内の各市町村・土地改良区のみなさんに事業制度や予算に係る最新情報をお伝えするものです。今年は管内の担当職員約30名が出席し、荻野農地計画課長の司会進行のもとみなさん熱心に聴講していました。村松農村整備部長からは①予算配分、②多面的機能、③ほ場整備要望、④ため池放射性物質などに関してのお話がありました。



○ 農業水利権に関する連絡調整会議が発足

6月26日（金）、郡山合同庁舎において、第1回県中地方の県有水利権譲渡に係る連絡調整会議が開かれました。県営事業が完了して施設が市町村・土地改良区に譲与されていながら水利権等の権利財産が県保有のままになっている案件があります。これらの整理のために必要な条件整備を図るため関係者による連絡調整会議が発足したものです。会議では当面三春町の案件について条件整備を進めたいとしています。

